

伝統芸能

秋号

日本の祭り

宮城県 登米市
「登米秋まつり」



和歌山県 御坊市
「御坊祭」



出かけよう!! 「静」と「動」と「魂」の祭典に!

岩手県 北上市
「鬼剣舞」



静岡県 島田市
「島田大祭」



日本には心に染みる「静」の祭りや熱気あふれる「動」の祭りがある。
伝統芸能には先史の良き時代から大切に継承された「魂」がある。

この冊子の内容は右記のホームページからご覧になれます。地域伝統芸能活用センター <http://www.dentogeino.or.jp>

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



能登半島
各地

能登のキリコ祭り

石川県
能登半島



能登の夏、半島に神々の乱舞する日々が訪れる

7月から9月中、能登各地100を超える地区でキリコと呼ばれる巨大な御神燈が担ぎ出されます。キリコ(切籠)とは、切り灯籠(きりことうろう)を縮めた略称で、能登の祭りに華を添える祭礼大道具です。キリコが神輿のお供をして道中を照らし、神様をお守りしながら町内を練り歩き、乱舞するお祭りを「キリコ祭り」と呼びます。ひとくちに「キリコ祭り」と呼んでも、その内容はさまざま。キリコ祭りのスタートを飾り、その名のとおりキリコや神輿の原型もなくなるほどに大暴れする「あばれ祭」(能登町)。6基ある巨大キリコを海の男達が1基あたり100人がけて担ぎ、狭い道中を練り歩く圧巻の「石崎奉燈祭」(七尾市)。800年前から伝わる、山手の八幡神社の狭い境内に35基ものキリコが駆け上がる「八朔祭り」(志賀町)。朝9時頃からキリコを担いで海に入り磯ぎを行う「沖波大漁祭り」(穴水町)。総輪島塗の豪華なキリコを担ぐ「輪島大祭」(輪島市)。巨大キリコ6基が沖合に設置された松明を目指して海中乱舞する「宝立七夕キリコ祭り」(珠洲市)など。

能登半島広域観光協会
<http://www.notohantou.com>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



実施日・アクセス

- 「あばれ祭」(能登町)…7月5日・6日/能登空港ICより車で約30分
- 「石崎奉燈祭」(七尾市)…8月2日・3日/JR「和倉駅」
- 「八朔祭り」(志賀町)…8月下旬/西山ICより車で約30分
- 「沖波大漁祭り」(穴水町)…8月14日・15日/能登空港ICより車で約20分
- 「輪島大祭」(輪島市)…8月22日～8月25日/能登空港ICより車で約30分
- 「宝立七夕キリコ祭り」(珠洲市)…8月7日/能登空港ICより車で約45分

岩手県
北上市

鬼剣舞

岩手県
北上市

実施日

毎年8月第1金曜日から3日間
今年は8月2日(金)～4日(日)



1300年の歴史を持つ念仏剣舞の躍動的な踊り

民俗芸能の宝庫と言われる北上市では、約100団体が一堂に会する北上みちのく芸能まつりが開催されますが、中でも人気なのが「鬼剣舞」です。念仏剣舞の一つで、威嚇的な鬼の面をつけ勇壮に踊るところから鬼剣舞と呼ばれています。始まりは大宝年間(701～704年)に修験の祖・役の行者小角が念仏を広めるために、念仏を唱えながら踊ったという説や、大同年間(806～810年)に善行院が荒沢鬼渡大明神で悪霊退散・衆生済度の念仏踊りとして伝えたという説があります。

鬼剣舞は1人が白面、ほかの7人は青・赤・黒の面をそれぞれつけます。この4色は四季・方位を示すとともに悪魔を降伏させ人々を救済する明王を表わしています。「鬼」ではなく「仏」であるため、面には角がありません。



アクセス

電車：JR東北新幹線、東北本線、北上線「北上駅」下車
車：東北自動車道「北上江釣子IC」

北上みちのく芸能まつり実行委員会
<http://www.kitakami.org/maturi/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

東京都
八王子市

八王子まつり

八王子市

東京都

実施日

毎年8月第1金曜日から3日間
今年は8月2日(金)～4日(日)



甲州街道を中心に行われる八王子最大の真夏の祭典

昭和36年「三万人の夕涼み市民祭」として始まった市内最大のお祭りです。昭和43年から「八王子まつり」に改称し、各町会の山車曳き回しが正式に参加し、現在の原型ができあがりました。また、平成14年には、今まで行っていた祭りから、江戸時代中期から行われてきた「山車と神輿」を中心とした伝統的な祭りに生まれ変わり、翌年地域伝統芸能大賞を受賞しました。

八王子市の有形文化財に指定されている11台の山車のほか、精巧な彫刻が施された山車が甲州街道2kmを巡行する勇壮な祭り。迫力ある多賀神社宮神輿「千貫みこし」や八幡八雲神社宮神輿渡御をはじめ民踊流しや関東太鼓大合戦など、3日間で延べ70万人が訪れる祭りに成長しました。

今年も様々な催しが予定されています。



アクセス

電車：JR中央線「八王子駅」下車、JR中央線「西八王子駅」下車
京王線「京王八王子駅」下車

八王子まつり実行委員会
<http://www.hachiojimatsuri.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

鳥取県 鳥取市 **因幡の傘踊りの祭典** いなば かさ おど

鳥取市

鳥取県

実施日 **毎年8月下旬**
今年**は8月24日(土)**



県の無形民俗文化財に指定された地域伝統芸能

「因幡の傘踊り」は、約100個の小鈴をつけ美しく彩った長柄の傘を使い、揃いの単衣に、白鉢巻き、白たすきのいでたちで、唄に合わせて、気合いとともに剣に見立てた傘を回転させながら斬り込んでいく、真に勇壮で激しい踊りです。踊りの起源は、江戸末期に因幡地方が前代未聞の大干ばつに見舞われ、これを憂いた一人の老農夫が手笠を振り回して踊り続け雨乞いの祈願をしたことに始まります。時代は下り明治初期、手笠を長柄の傘に換えて剣舞の型を取り入れた踊りが考案され、因幡地方に広まったのがこの「因幡の傘踊り」です。踊りは鶴・亀の高低を付けた2人が1組となり、腰を低くして股を割り背筋を伸ばします。傘は縦横無尽に回転させながら、時には優雅に傘を躍らせ、時には剣舞の如く鋭く斬り合い、かつ傘の回転にしゃくりを入れて鈴の音を「しゃんしゃん」と鳴らし、唄い手・踊り手が心をついに合せ、一条乱れぬ横1列の隊形で踊ります。

アクセス 電車・バス：JR山陰本線「鳥取駅」から日ノ丸バスの中河原線「因幡万葉歴史館入口」または岩倉万葉歴史館線の「因幡万葉歴史館口」下車

国府町因幡の傘踊り保存会(因幡万葉歴史館内)
<http://www.tbz.or.jp/inaba-manyou/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

熊本県 山鹿市 **山鹿灯籠まつり** やまが どう ろう

山鹿市

熊本県

実施日 **毎年8月15、16日**
今年**は8月15日(木)、16日(金)**



山鹿市最大の盛りだくさんの夏まつり

宵に浮かぶ灯りが幻想的な、九州を代表する夏祭り「山鹿灯籠まつり」。町中で優美な灯籠踊りが見られます。起源はその昔、景行天皇のご巡幸を里人がたいまつを持って迎えたことによるとされ、室町時代頃から、和紙とりのりだけで作られた伝統工芸品「山鹿灯籠」を奉納するようになったと言われています。祭りのハイライトは16日に行われる「千人灯籠踊り」。千人の女性が頭に金灯籠を載せ、幾重にも輪を描いて舞う姿は、幻想的な美しさです。祭りの期間中、町内に飾られた灯籠を神社に奉納する「上がり灯籠」で祭りは幕を下ろします。みこしを担いだ勇壮な男衆の掛け声は深夜におよび、夜明かし祭りのいわれとなっています。

アクセス 電車：九州新幹線「新玉名駅」から山鹿温泉行き「山鹿バスセンター」下車

山鹿灯籠まつり実行委員会
<http://www.yamaga-kankoh.hinokuni-net.jp/specials/summer/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

宮城県 登米市 **登米秋まつり** とよま

登米市

宮城県

実施日 **毎年9月第3土曜・日曜日**
今年**は9月14日(土)、15日(日)**



登米地区の伝統芸能が勢揃い!! 薪能は必見です

登米町の歴史を辿ると、伊達家御一門登米伊達家約260年の城下町として栄え、今なお多くの伝統ある行事が受け継がれています。その中で、平成21年に「地域伝統芸能大賞」を受賞、今年で338回を迎える「登米秋まつり」があります。延宝3年(1675年)登米伊達氏5代村直公が天然痘を患って八幡宮に平癒祈願をしたところ程なく軽癒したことで、同年、八幡宮の例大祭に領主自ら出座し、家臣総出で奉幣の祭式を挙げ祭列に供奉したのが始まりです。山車屋台飾りの形態や規模、屋台で囃される囃子の芸態等には古い特徴を随所に残しており、旧藩以来中断することなく年々盛行を維持してきました。2日間とも山車の運行や、薪能はじめとする様々な伝承行事が行われます。

アクセス バス：JR「仙台駅」から東日本急行バス「とよま明治村」下車
車：三陸自動車道「登米IC」・東北自動車道「築館IC」

登米市登米総合支所
<http://www.city.tome.miyagi.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

新潟県
柏崎市

あや こ まい
綾子舞

新潟県
柏崎市

実施日
毎年9月第2日曜日
今年は9月8日(日)

500年の歴史を誇り、芸能史的にも価値が高い

綾子舞は、新潟県柏崎市大字女谷の2つの集落(高原田・下野)に約500年前から伝承されてきた古雅な芸能で、昭和51年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。その由来には諸説あり、越後の守護上杉房能が、臣下の長尾為景に討たれた際、房能の奥方であった「綾子」の方が、女谷に落ちのび伝えたものであるという説、「北国武太夫」という武士が、京都北野神社の巫女「文字」の舞いを伝えたとする2つの説が有力です。

構成は、女性によって踊られる小歌踊と、男性による囃子舞、狂言の3種類からなっています。赤いユライをかぶり、美しい扇の手振り足をあやにして踊る姿から、扮装、振り、歌詞などが、出雲のお国一座などが始めた女歌舞伎の踊りに極めて似ており、初期歌舞伎の面影をよく残しているといわれています。

現在は、9月の第2日曜日に伝承地である女谷地内で現地公開を開催し、多くの皆さんからご覧いただいています。



アクセス
電車：JR信越本線「柏崎駅」下車
車：北陸自動車道「柏崎IC」

柏崎市総合企画部文化振興課
<http://www.city.kashiwazaki.niigata.jp>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

静岡県
島田市

しま だ たい さい
島田大祭(帯まつり)

静岡県
島田市

実施日
寅・巳・申・亥年(3年に一度)の10月
今年は10月12日(土)、13日(日)、14日(月)

3年に一度の日本三奇祭に数えられています

25人の大奴が、2本の帯を下げながら、傘を片手に街中を練り歩き繁栄と豊穡の願いをこめた帯まつりは三〇〇余年の間、島田の街に華を添え続けています。東海道の宿場町として栄えた静岡県島田市。大井神社の祭礼は1695(元禄八)年に始まって以来、本年で第107回目を迎えます。

その昔、島田に嫁いできた花嫁は、晴れ着姿で大井神社へお参りし、その姿で町を歩き披露するのが習わしとされていました。それは気の毒ではないかと花嫁を気遣う心から、女の命「帯」を大奴が木太刀に飾り、安産祈願とあわせて、人々への披露を行うことになったことに由来し、日本三奇祭に数えられています。



アクセス
電車：JR「島田駅」下車
車：東名高速道路「吉田IC」・新東名高速道路「島田金谷IC」

島田市観光協会
<http://www.shimada-ta.jp>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

愛媛県
西条市

さい じょう
西条まつり

広島県
西条市
愛媛県

江戸時代から300年続いている豪華絢爛のまつり

嘉母神社、石岡神社、伊曾乃神社、飯積神社の秋の大祭として行われる西条まつり。西条まつりのトップをきって催されるのは嘉母神社祭礼を皮切りに西条市はまつり一色になります。石岡神社祭礼は、だんじり27台神輿2台が奉納され、他ではあまり見られない「だんじり」と「神輿」が同時に練る光景が見られます。10月15日・16日の両日行われる伊曾乃神社祭礼は西条市の中でも最も大きなもので、早朝の宮出し、お旅所、御殿前、加茂川の川入りと見どころも多く、80台あまりのだんじり、みこしが終日にわたって練り歩くさまは、豪華絢爛なまつり絵巻を想わせます。西条まつりの最後を飾るのは飯積神社祭礼で、金糸、銀糸に飾られた豪華絢爛な太鼓台11台が奉納されます。

実施日・アクセス

- 「嘉母神社祭礼」…10月12日・13日/JR伊予西条駅下車、いよ西条IC
- 「石岡神社祭礼」…10月14日・15日/JR伊予氷見駅下車、いよ小松IC
- 「伊曾乃神社祭礼」…10月15日・16日/JR伊予西条駅下車、いよ西条IC
- 「飯積神社祭礼」…10月16日・17日/JR伊予西条駅下車、いよ西条IC

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



西条市役所
<http://www.city.saijo.ehime.jp/kankou/maturi2.htm>

和歌山県 御坊市

ご ぼう まつり
御坊祭

毎年10月4日、5日
今年は10月4(金)、5日(土)

和歌山県 御坊市



「人を見たけりや御坊祭」と言われる祭礼

10月1日ごろから職立てがはじまり、3日の足固めで祭りの最終準備、4日の宵宮には、各組の若衆頭(組頭)によって構成される「若衆頭連合会」による四つ太鼓の行進が行なわれ、多くの見物人を魅了します。5日の本祭では、午前中に渡御が行われ、午後からは各奉納が行われます。奉納には和歌山県無形民俗文化財第1号・国選択無形民俗文化財である「けほん踊り」や雀踊りなど行われ、その後各組による宮入が行われます。宮入には1時間の制限があり、9つある組それぞれが順番に行っていきます。奉納が終わると、神輿を拜殿から境内に出し還御(お戻り)の形をとり、荒々しかった御坊祭が終了します。

アクセス

電車：JRきのくに線「御坊駅」下車、
紀州鉄道に乗り換え「西御坊駅」下車

御坊市役所
<http://www.city.gobo.wakayama.jp/gobo/0410ka/kankou/sinjisai.html>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

地域伝統芸能活用センターよりご案内



本多の森ホール(イメージ)

地域伝統芸能全国大会

日本の祭り
in 石川 2013

地域伝統芸能による
豊かなまちづくり大会いしかわ

題字:菊池錦子氏

日本の文化を「いしかわ百万石物語」とともに

平成25年度の地域伝統芸能全国大会は、『日本の文化を「いしかわ百万石物語」とともに』のテーマのもと、10月5日、6日に石川県金沢市で開催いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

開催期間…平成25年10月5日(土)～6日(日)

会場 メイン会場…本多の森ホール
サブ会場…県立音楽堂交流ホール、金沢城公園

主催 石川県、金沢市、
一般財団法人地域伝統芸能活用センター

サブ会場
(金沢城公園)



キリコ等展示(イメージ)

伝統工芸の実演・展示
(伝統芸能の道具・衣装の展示等)



伝統工芸実演(イメージ)

観光物産イベント
(県内市町観光PRコーナーなど)



観光物産販売(イメージ)

同時開催イベント

- 日本の祭り絵展
- 兼六園周辺文化の森ミュージアムウィーク

お詫びと訂正

春夏号4ページ記載「金沢百万石まつり」の一部を訂正させていただきます。正しくは下記の通りです。
(誤)写真提供:石川県観光連盟 → (正)写真提供:金沢市



豊かな街づくりに 役立つ宝くじ。

宝くじの収益金は、図書館や
動物園、学校や公園の整備を
はじめ、少子高齢化対策や
災害に強い街づくりまで、
いろいろなかたちで、みなさまの
暮らしに役立てられています。



 財団法人 **日本宝くじ協会**

財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や公益法人等が行う社会に貢献する
事業への助成を行っています。 **日本宝くじ協会ホームページ** <http://jla-takarakuji.or.jp/>

